

ライフスタイルの提案。

SDGs マルシェ 2024

2030年に向けて

地球が進むべき方向を示している—SDGs。

「誰ひとり取り残さない」をテーマに、ひとりから地域へ、地域から世界へ。

あなたの小さなアクションが世界を変える

「ナチュラルなライフスタイル」を提案します。

誰ひとり取り残さない、



5月11日(土)・12日(日)11:00~16:00

函館 蔦屋書店 中央吹き抜けマルシェ

主催／一般財団法人 北海道国際交流センター 連絡先／0138-22-0770 event@hif.or.jp

函館 蔦屋書店 〒041-0802 函館市石川町 85-1



「新しい好き」に出会う、まちの市場。

出展者一覧

※ ①は12日(日)のみ出展。

(一財)北海道国際交流センター
(フェアトレード商品などの販売)

●「多様性を共に支え合う社会づくりを目指す」をスローガンに、ホームステイを中心とした幅広い国際交流事業をはじめ、人材育成、若者や生活困窮者の就労・自立支援、環境保護活動、情報発信など、多岐にわたる事業に取り組んでいます。



Jimo 豆腐 Soia
(豆腐、豆乳やオカラ使用の惣菜やスイーツの販売)

●Jimo豆腐Soiaは「地元で穫れた物を地元で加工し地元で消費する。それって素晴らしい!」をコンセプトに身近で育った原材料を使ったお豆腐や、その製造過程で排出されるおからを使いお惣菜・スイーツを製造販売しています。



アースデイ函館実行委員会 ①
(エシカル製品の販売、ワークショップの開催)

●北海道教育大学函館校の学生たちが集まり、活動している団体です。「環境を考えるきっかけづくり」「地域とのつながりを作る」をモットーに活動。主に環境教育・海岸清掃、地球にやさしい商品の作成・販売を行っています。



バラエティショップあさひや
(駄菓子、おもちゃ、バスル系などの販売)

●駄菓子、おもちゃくじを中心に来店予定。大人も子供も楽しめるお店です。また店主の趣味で、ルービックキューブ、知恵の輪、はずる(旧キャストバスル)など、バスル系の商品の取り扱いが多いです。当日はサンプルも多数持参予定です。



ここに子ども食堂
(子ども向けワークショップ)

●北海道国際交流センターが毎週金曜日に開催している子ども食堂。食べるだけでなく、外国人や地域の方との交流や季節のイベントなど、様々な体験の機会があります。運営のためのボランティアや寄付なども受け付けています!



社会福祉法人函館恵愛会
就労継続支援 B型事業所クリン
(米袋エコバック・ポーチ・ピアス・クラフト商品)

●SDGsをテーマに、米袋や麦袋を再利用しオリジナル商品を制作しています。全て手作業でデザインも異なる作品です。今回は、米袋を使ったポーチも新作で登場します。



710candle ①
(ボタニカルキャンドル作り体験・販売)

●丹精込めて育て、丁寧にドライフラワーに加工したお花を使った「ボタニカルキャンドル」をイベント特別価格で製作可能。何度でも繰り返しお使い頂けるのが特徴です。その他、お子様でも簡単にできるキャンドル作りを体験頂けます。



hakko kitchen
(発酵食品を使用したランチボックスの販売)

●去年函館市末広町の伝統建築物をリノベーションした複合施設にオープンした、「発酵食品でココロもカラダも元気に!」をモットーに、発酵食品や無添加の物を使用した「ごはんや、です。地元の野菜をたくさん使ったプレートランチを提供しています。



外務省 NGO 相談員
(NGOや国際協力に関する無料相談)

●国際ボランティアの参加、ODAに関すること、NGOの組織づくり、ネットワーク構築など、国際協力やNGOに関する質問・相談に対し、外務省の委託を受けた専門スタッフが、環境・人権・国際に関する情報提供やアドバイスを無料でを行います。



独立行政法人国際協力機構
JICA 北海道
(国際協力・SDGsに関する情報提供)

●JICAは、日本政府の開発途上国支援を行う機関です。国際協力やSDGsについて、クイズで楽しく学んでみませんか。ステキなグッズもプレゼントします!



一般財団法人函館 YWCA
(甘夏マーマレードの販売、ピースマップ)

●創立75周年を迎える国際NGOです。主な活動は会員によるボランティアで支えられ、多世代向けの生涯学習講座の運営、人権保護に関わる平和活動、環境に配慮した物販とリサイクル衣料のスリフトショップ運営中です



共働学舎 新得農場
(ナチュラルチーズ、お菓子の販売)

●北海道新得町で自然の摂理を大切にしながら酪農、農業、チーズ製造を中心に暮らしに必要な様々なものを生産・販売しています。世界的なチーズコンクールなどで数々の受賞歴のあるチーズを販売します。(北海道国際交流センターが販売)



atelier pomme de terre ①
(野菜・調味料・トマトジュースなど)

●昨年9月に函館市元町にオープンした小さな八百屋です。店舗は古民家をリノベーションしました。農業や化学肥料に頼らず育てられた野菜や添加物を使わない加工品などを扱っています。当日は野菜やトマトジュースなどをお持ちします。買物袋をご持参ください。



Bitte
(オーガニック食材、土に還る雑貨などの販売)

●オーガニック食材、日用品の量り売り販売店です。循環を大切に商品販売などの他、オーガニック商品の開発やオーガニック食材を使った講座なども開催。量り売り販売のため、タッパーや空き瓶などお持ちください。^_^



SDGsマルシェ「オヌキ諒スペシャルライブ」

2階ステージでは、BS12トゥエルビで土曜18:55に放送されている「SDGsらぼ」の主題歌「Inochino」を歌うシンガーソングライターオヌキ諒さんのライブを開催します。オヌキ諒さんは、シンガーソングライターとして活動する傍ら、友人にも職場の誰にも言わずに10年にわたり母を介護し、2021年コロナ禍のなか、お見送りされました。「Inochino」と同日にリリースされた「あなたの陽炎」には、最愛の母への想いが込められています。

【日程】5/11(土)・12(日)
14:00~15:00 2階ステージ

PROFILE

1985年7月21日、神奈川県相模原市出身。2010年大型音楽フェス、音楽番組、テレビドラマ、ラジオ等の各メディアにも出演し、その歌を届けている。2022年6月11日から作詞作曲をした「Inochino」がBS12 トゥエルビより放送中「SDGsらぼ」のテーマソングになる。同年7月4日「Inochino」「あなたの陽炎」を2曲同時リリース。

